

解答・解説

英検 2 級過去問 空所補充問題②

- 2007 年度第 1 回～2004 年度第 1 回
- 空所補充問題 [第 3 問(A)(B)] ×20 題

A 全文訳 少しでも与えて

世界中の慈善団体は、困っている人々を助けるのに毎年何十億ドルも費やしている。大部分の慈善団体は、一般市民からのお金の寄付に頼っている。天災または他の重大な緊急事態のニュースがあると、彼らはたびたび多くのお金を集めることができる。しかしそれ以外の時は、慈善団体は必要とするお金を得るのが難しいと感ずることが多いのだ。現在、英国人ビジネスマンのマーティン・デューハーストが、慈善団体が確実に安定した収入を受け取れるようになると確信できるアイデアを出している。彼は自分のアイデアを「ペニー・オン」と呼んでいる。

アイデアそのものは単純である。ペニー・オン・キャンペーンに参加している店は客に、その店で買い物をするたびに 1 ペニーをペニー・オンに寄付してくれるよう依頼する。客が同意すれば、1 ペニーが彼らの買い物の代金に追加され、そのお金は電子的にペニー・オンに送られる。もし客が拒否すれば、彼もしくは彼女はただ通常の価格分を支払えばいいだけである。普通の人々は慈善団体を手助けしたいと思っているとデューハーストは信じており、そうであれば彼らはキャンペーンに参加している店を選ぶことになる。これは、ペニー・オンに参加することで、より多くの顧客を引き寄せることになるので、参加店もまた利益を得ることを意味する。

デューハーストは、自分のアイデアが世界中でずっと多くの人々を助けるための力を慈善団体に与えると信じている。ペニー・オンは慈善団体を直接運営することはない。その代わりに、お金は人々をすでに援助している慈善団体に渡される仕組みになっている。ペニー・オンが集めるお金の半分は、発展途上国に送られる。もう半分は、その店がある地域で使われる。このようにして、買い物客は自分の目で、自分の寄付が地元の地域に与えている影響を見ることができるのだ。

(26) - 解答 ①

解説 steady 「安定した、一定の」。空所を含む文の前の 2 文、第 1 段落第 3 文と第 4 文の、非常時とそれ以外の時の募金の集まり具合に差があるという話の流れを把握していることが鍵だ。なお、Penny On の On には「続けて、ずっと」という意味がある。

(27) - 解答 ③

解説 空所を含む文の前までの第 2 段落の内容から、賛同者はペニー・オンに 1 ペニー余分に払うことがわかる。賛同しない人は余分な 1 ペニーを含まない「通常の (usual)」価格を払うと推測できる。空所を含む文中の just 「ただ～するだけ」もヒントになる。

(28) - 解答 ②

解説 attract 「(人) を引きつける」。空所を含む節は because で始まる節なので、修飾される主節 the store will also benefit ... の理由付けとしてふさわしい内容になるような選択肢を選ぶ。

(29) - 解答 ①

解説 Instead「その代わりに」。接続詞的に前文の内容を受ける副詞を選ぶ問題。選択肢 3 Moreover「さらに、その上」、4 Otherwise「さもなければ」は、この形式の問題で頻出の語である。

B 全文訳 上空で

近年、インターネットへの速くて信頼性が高いアクセスは、人々にとってますます重要になっている。現在では、コンピュータをインターネットに接続するのにいろいろな方法がある。既存の電話回線やインターネット専用ケーブル、衛星からの信号が利用可能だ。しかし、これらの方法の全てに問題がある。電話回線はとても遅く、ケーブルは設置するのに高額の費用がかかり、利用できるのは都市部だけということもしばしばだ。そして、衛星は比較的少数のユーザーにしかサービスを提供できない。

現在、科学者と企業のグループが、インターネット接続を提供するための別の方法を開発するプロジェクトを開始している。CAPANINA として知られているこのプロジェクトはイギリスのヨーク市に拠点を置き、高高度プラットフォーム（HAP）を試験している。これは地上よりおよそ 20 キロメートル上空——大部分の飛行機より高度が高いが、衛星よりは低い——に浮かぶ装置で、信号を下のコンピュータに送信する。この装置は、空中で定点のまわりを回る飛行船によって保持される。

HAP には多くの利点がある。衛星の 1,000 倍の数のユーザーにサービスを提供することができ、打ち上げもはるかに安く済む。また、地中ケーブルよりも開通させるのがはるかに安上がりだ。その上飛行船は、システムの修理や改善のために地上に戻し、再び上げることが簡単にできる。さらに、HAP は雲よりも上に浮かぶことになるので、必要とするすべての電力を太陽から得ることができる。現時点での主要な問題点は、そこから送られる信号が雨天の影響を受ける可能性があるということだ。しかし科学者たちは、この問題点は 2、3 年以内に克服されると考えている。実際、HAP は他の形式のインターネット接続にまるっきり取って代わってしまうということはありません。せよ、将来ますます一般的になるだろうと彼らは信じている。

(30) - 解答 ④

解説 前文で多様な接続方法があることを述べ、空所を含む文で「これらの方法はしかし (however) ~」と受けている。続く文の内容から、多様な接続方法にはそれぞれ問題 (problems) があることがわかる。

(31) - 解答 ②

解説 provide「~を供給する、提供する」。インターネット・プロバイダ (Internet provider) は、「インターネットへの接続を提供する業者」ということ。

(32) - 解答 ①

解説 接続詞的な副詞句を選択する問題。前文と空所以降の文のつながりを考える。HAP のメリットを述べ、空所後もさらに別のメリットについて言及しているので、In addition「その上、さらに加えて」が適切。

(33) - 解答 ②

解説 replace「~に取って代わる」。空所を含む文では、that 節内に 2 つの節があり、逆接の接続詞 although「~であるけれども」で結ばれている。この展開に合った語を選択する。

A 全文訳 カップ 1 杯の健康

多くの人々が、コーヒーを飲むことを楽しんでいる。それはおいしいだけではなく、中に含まれるカフェインが、元気が回復したと感ずるのに役立つのだ。しかし近年では、コーヒーの飲み過ぎは頭痛、不眠、さらには高レベルの血中コレステロールといった問題につながりかねないと、医師たちは指摘し続けている。従って、当然ながら多くの人が、自分が飲むコーヒーの量に、より注意を払い始めるようになったのだ。

さて、アメリカ合衆国のペンシルバニア州スクラントン大学の研究者たちから、コーヒーを飲む人にとってよい知らせがある。コーヒーが、細胞への損傷を防ぐ化学物質である酸化防止剤の主要な源であるとわかったのだ。これまでの研究により、これらの酸化防止剤は心臓病とガンの予防に関連付けられている。しばらくの間、同じく酸化防止剤を含む果物と野菜をたくさん食べるように、医師たちは私たちに勧めてきた。しかし研究者たちは、アメリカ人が実際にはコーヒーから、他の何かからよりも多くの酸化防止剤を摂取しているということを明らかにしたのだ。

ジョー・ヴィンソン博士率いるスクラントン大学のチームは 100 品目以上の飲食物を分析した。そして、それぞれの品目がどれだけアメリカ人によって消費されているかを明らかにした。彼らの計算によると、平均的な大人は、1 日 1,299 ミリグラムの酸化防止剤をコーヒーから得ていた。次はお茶からで 294 ミリグラム。そして、バナナ、豆、コーンと続く。実は、何種類かの果物のほうが確かにより多くの酸化防止剤を含んでいるのだが、しかし大部分のアメリカ人は、果物よりはるかに多くのコーヒーを消費しているのだ。

ヴィンソンは、こうした結果が、人々に今以上に多くのコーヒーを飲むことを奨励するものではないと警告している。1 日 1~2 杯で、酸化防止剤の恩恵を受けるのには十分なのだ。彼はまた、一日を通してまんべんなくコーヒーを飲むこと、そしてできればカフェインを抜いたコーヒーを選択することを勧めている。最後に、ヴィンソンはアメリカ人に果物と野菜を取ることをやめないように忠告している。価値あるビタミン、ミネラルおよび繊維質を含むこれらの食品を、人々はまだ十分に食べていないのだと、彼は言う。そういうわけで、どうぞコーヒーを楽しんでください——ただし、飲み過ぎないように！

(26) - 解答 ②

解説

正解の *naturally* は文修飾の副詞で「当然、もちろん、予想通り」。前文でコーヒーの害について述べられているので、人々が飲む量に気をつけ始めるのは「当然」のことである。

(27) - 解答 ③

解説

第 2 段落最後の文から、コーヒーが酸化防止剤 (antioxidants) の主要な摂取源 (major source) であることがわかる。同段落第 1 文の *some good news for coffee drinkers* を、空所を含む第 2 文が受けて続く内容にするという点も判断材料。

(28) - 解答 ④

解説 接続詞を選ぶ問題で、同文中の2つの節の内容を一番スムーズに結べる選択肢を選ぶ。although「～だけれども、～にもかかわらず」。

(29) - 解答 ①

解説 空所に入る動詞の目的語は直後の that 節なので、Vinson 博士が that 説の内容をどうすれば、続く文章の内容にうまくつながるかを考える。warn「～を警告する、注意する」。

B 全文訳 あなたのお薦めは何？

インターネット・ショッピングの人気のますます高まっているという事実にもかかわらず、人々がインターネット上で買い物をする方法と通常の店で買い物をする方法の間には、まだ違いがある。その1つは、インターネットの買い物客は予定外の購入をすることが比較的少ないという点だ。通常、彼らは自分が欲しい製品を探して、それを注文する。さらにもっと製品を買うよう顧客に促すため、現在、多くのオンライン・ストアが、自分たちのウェブサイトで買い物をする人々に対し製品の推薦を始めた。

どんな製品が顧客を引き寄せるかを店が予測するには、主に2つの方法がある。1つは、その製品自体に基づくものだ。たとえば、顧客がネクタイを注文すれば、店はそれに合ったシャツを薦めるだろう。この方法に関する問題は、それがそれほど正確ではないということだ。児童書を甥の誕生日のために注文した男性は、次にサイトを訪問する際は児童書を推薦されたくはないだろう。実際、不向きな製品を薦められたことで、顧客は当惑したり、腹を立てたりする可能性さえあるのだ。

ずっとうまくいくアプローチが、それぞれの顧客の好きなものに基づいて推薦することである。これを行うためによいシステムを開発した会社が、ネットフリックスという名のオンライン DVD レンタルショップである。この店は、顧客がこれまで借りた他の映画についての情報に基づき、彼らに DVD を薦める。ネットフリックスはまた、類似した DVD を借りている顧客をグループ化し、ある1人の顧客に関する情報を使って、別の顧客が何を借りたがるかを推測している。この会社のシステムは大変うまくいっており、今やレンタルされる映画のおよそ3分の2はサイトが薦めるものである。インターネット上に提供される製品の数が増加している中で、私たちが自分の目的の物を見つけようとしている時、この種の製品推薦が私たちの購買決定にますます大きな役割を果たすことは確かなようだ。

(30) - 解答 ④

解説 第1段落第2文に、インターネットで予定外のものを買うことは少ないとある。「予定外の余分な製品 (additional products) を買わせる」ため、オンライン・ストアは商品推薦を行うのだという文脈をつかもう。

(31) - 解答 ①

解説 predict「～を予測する」。空所を含む第2段落第1文は、前段落のオンライン・ストアが商品の推薦を行っているという内容を受け、この段落で、これから言及する内容をまとめているという点を理解しよう。

(32) - 解答 ③

解説 空所を含む文の前文の内容からも、当惑させ (annoyed)、腹立たせる

(upset) ものは、その顧客に合っていない製品 (unsuitable products) だとわかる。unsuitable は否定の接頭辞 un- + suit 「適する, 合う」 +

-able 「～できる」という成り立ちの語である。

(33) - 解答

3

解説

it ... that ～ 構文で、空所に入る形容詞は that 節の内容について言及している。それまでの文章の内容が理解できれば、that 節の内容が「間違いない (certain)」であろうことがわかるだろう。

[A]

全訳 ベテラン・プレーヤー

テレビゲームをするのは子どもと10代後半の若者たちだけだと、人々は考えがちである。しかし実際には、多くのゲーム・プレーヤーは、今では中年、もしくはそれ以上の年齢なの

だ。最初に大当たりしたテレビゲームの、ポンと呼ばれる卓球ゲームが出たのが30年以上前だということを思えば、これはそれほど驚くべきことではない。若かった頃にこのゲームを楽しんだ人々の多くは、それ以来ずっとテレビゲームをやり続けているのである。実際、ある調査によると、アメリカ合衆国のテレビゲームをする人のおよそ20パーセントが今では50才以上で、ここ5年間で9パーセント増加している。

テレビゲームをすることには、実は高齢者にとって数多くの利益があるかもしれないということが、研究によって示されている。2002年にハーバード大学で行われたある研究では、テレビゲームをすることによって、60才以上の人々は反応速度を向上させることができるという証拠が見つかった。ニューヨーク州のロチェスター大学における別の研究では、ほんの10時間遊んだだけで高齢者の視力がよくなることがわかった。何十年にもわたってテレビゲームをしている68才のアメリカ人男性、リアム・マレイは、ゲームをすることが人の健康状態に影響を及ぼす可能性があることに同意している。マレイによると、彼はゲームに時間を費やしているおかげで、同年代の他の人々よりも、心と体の両方において反応が速いとのことだ。

もう1つの利点は、肉体的というよりむしろ社交的なものである。これはつまり、ゲームをすることが、高齢者が自分たちよりも若い人々との接触を続けることの助けになるのだ。アメリカ中西部の70才のおばあさん、バーバラ・セント・ヒレアがよい例である。彼女は、最初に1975年にテレビゲームをやり始めた。長年にわたって、彼女は新しく売り出されるゲームをやり続け、そして今日では、自分の子どもや孫たちとオンラインゲームを楽しんでいる。彼女の孫のティモシーはこう言っている。「彼女は5人の子どもの礼儀正しい母親で12人の孫のおばあちゃんだけど、ゲームの前に連れてきたら行儀の悪い子どもになるんだよ。」

26 解答 ②

解説 —— 空所を含む主節の主語 This は前文の内容を受けている。空所の後ろの since 「～だから、なので」は主節に対する理由を表す節を導いている。このようなつながりがわかれば、正解が 2 だとわかるだろう。

27 解答 ④

解説 —— 第 2 段落は空所を含む第 1 文で主題を述べ、続く文で具体例を挙げていくという典型的な段落構成になっている。この段落では高齢者にとってのテレビゲームの利益 (benefits) が挙げられているので、正解は 4 だとわかるだろう。空所前の a number of 「多数の」も重要。

28 解答 ④

解説 —— 空所に入る動詞の主語は Liam Murray、空所に続く that 節が目的語になる。次の文で According to Murray と彼の見解が述べられてお

り、これを読むと彼が that 節の内容に同意 (agree) しているとわかる。

29 解答

2

解説 —— 空所後の with との組み合わせがポイント。この段落全体の内容から考えると、このおばあさんが新しく売り出されるゲームを「(時勢に遅れずに) 続けてきた (has kept un with)」のだと推測できる。

[B]

全訳 本の町

世界中のほとんどの大都市には、古書店街で知られる地域がある。しかしここ数十年にわたり、「本の町」という新しい現象が起こっている。これは、古本の販売が主要産業という小さな田舎町のことである。最初にできたそのような本の町は、英国のヘイ・オン・ワイと呼ばれる場所であった。ヘイ・オン・ワイには、今では約40の書店があり、また毎年、大規模な本のフェスティバルが開かれ、世界中から本の買い手を引き寄せている。町の成功は主にリチャード・ブースという1人の男性の努力によるものである。

ブースは、1961年にヘイ・オン・ワイへと引っ越してきた。その時、町の経済は衰退していた。企業の廃業が続き、町の人々は仕事を見つけるのに苦労していた。しかしブースにはこの衰退を逆転させる助けになると彼が期待していた、1つのアイデアがあった。町の古い消防署だったところに彼は古書店を開店し、そこをアメリカ合衆国の大学から買った古本でいっぱいにした。ブースの計画は、他の書店をヘイ・オン・ワイに誘致し、そこを書籍商のための国際センターに変えることであった。彼の計画がうまくいくと考える人はほとんどいなかったが、彼はあきらめなかった。彼は他の書籍商に町へ引っ越すよう勧めることを続けそして時がたつにつれ、店の数は少しずつ増加した。

ヘイ・オン・ワイの古書店の話聞くにつれて、ますます多くの人々が町に来るようになった。今日では、およそ50万人の観光客が毎年、本を買うために訪れる。この観光事業は書籍商にとってと同様に、町のホテル、レストランや喫茶店にとってもたいへん好ましいことである。実際、ブースのアイデアは大きな成功だということがわかったので、世界中の他の田舎町がヘイ・オン・ワイの例に続いた。今日、60を超える本の町がさまざまな国にありこれからもっと多くの本の町がつくられることになりそうである。

30 解答

3

解説 —— 第1段落は本の町 Hay-on-Wye を紹介する内容で、空所を含む最後の文で貢献者の Booth を紹介し、次の段落へとつないでいる。第2段落では Booth の努力 (effort) の具体的な内容が記されている。

31 解答

1

解説 —— 第2段落の後半で述べられている Booth の意図、そして第3段落の彼の計画が成功した後の町の様子を読めば、彼が望んでいたのは町の衰退を逆転させること (reverse this decline) であることがわかるだろう。

32 解答

3

解説 —— 空所に入るのが動詞で、目的語 (other booksellers) + to do (to move) の形になっていることに注目。選択肢の動詞はいずれもこの形をとるが、同文の and 以降の内容を見れば、町への移転を勧めた (encourage) ことがわかるだろう。

解説 —— 空所を含む文に続く最後の文の内容を見れば、他の田舎町が Hay-on-Wye の例に続いた (followed) のだということがわかるだろう。

[A]**全訳 進んだ分だけ払う**

他の多くの国々と同様に、英国のドライバーは2つの別々の税を払っている——道路税と燃料税である。これらの税には、政府のためのお金を集めること以外にも、別の利点がある。例えば燃料税は、ドライバーが燃料を効率的に使うよう促す。しかし現行制度の下では、交通の多い混雑した地域を運転しようと、通る車もない田舎道を運転しようと、税率は変わらない。英国の主要都市の交通問題が毎年悪化していることから、政府はドライバーに課税する新しい方法のための計画を考え出した。この新しい方法によって、混雑している地域に車で行くことをドライバーが思いとどまるようになることを、政府は期待している。その計画

案は、昔からの2つの税を1つの新しい税に切り替えるというものである。

いつ、どこで、そしてどれだけの距離を運転したかによって、自動車の所有者に異なった税率を請求するのが、新しい制度の基本である。この制度の下では、衛星によって追跡可能な電子装置をそれぞれの車が搭載することになる。そしてその車が1マイル運転されるごとに、一定額を所有者に請求することができるようになるのである。その額は混雑している地域のピーク時には高く、より交通量の少ない地域では低い。交通量の問題のない地域では、税金は全く課せられない。

すべての人が、運転した分だけ払うという新しい案を支持しているわけではない。一部の人は、新しい制度の下では燃料に対する税金がないと指摘する。これは、どれだけ多くの燃料を使ったかにかかわらず、ドライバーは同じ税金を払うことを意味する。しかし、現在の制度が切り替えられない限り、英国の交通量の問題は大いに増大するだろうと、政府は言う。新しい制度は交通渋滞を44パーセント減らすことができると、彼らは考えている。マンチェスターやバーミンガムのような大都市地域対象の、ボランティア・ドライバーを使ったテストが現在計画されている。これらのテストが成功すれば、英国は近い将来、運転した分だけ払う税を導入することができるようになるだろう。

26 解答 (4)

解説 —— 空所を含む文の主節は完了形だが、Since の節は現在進行形であることなどから、この since は「～だから、なので」を意味すると判断できる。この論理展開を考えて、適切な答えを選択しよう。

27 解答 (2)

解説 —— 第1段落で運転した場所の混雑度にかかわらず同じ税率という現行制度の問題点が指摘されており、そして空所後の文章で衛星による追跡が可能な装置の搭載について説明されていることなどから正解を判断する。

28 解答 (3)

解説 —— 空所を含む文は Not everyone ... 「全員が～というわけではない」という部分否定である。段落第1文がトピックを導入する内容で、次に続く文でその具体的な内容を説明するという構成から適切な答えを判断する。

29 解答**②**

解説 —— 主節と副詞節を結ぶ接続詞を選ぶ問題。どのような論理展開が文脈に当てはまるかを考えて、2つの節がスムーズにつながる正解を選ぼう。

なお、タイトルの“Pay as You Go”は文中の“pay-as-you-drive”同様「進んだ分だけ払う」の意味の他、「即金で払う」、「借金せずに収入の範囲でやっていく」、「税金を源泉払いする」などの意味がある。

[B]**全訳 エベレストの面倒を見る**

50年以上前にエドマンド・ヒラリー卿が初めてエベレスト山に登ったとき、彼は他の多くの人が自分の業績を繰り返そうとするとは思ってもいなかった。実際、彼の成功が、世界中の登山者を鼓舞し、この難しい登山に挑ませたのだ。現在までに2,000人以上の人々がエベレストの頂上に達した一方で、それよりはるかに多くの人々がこの素晴らしい山の麓にあるエベレスト・ベース・キャンプを訪れている。

しかしこの地域を訪れる登山者の数は、50年前は誰も予測しなかった問題を引き起こした。ヒラリーは、彼のグループがエベレストに登ったとき、彼らが使った用具の大部分を置いてきたことを、率直に認めている。それ以降も、他の多くの登山者のグループは、同じようにしてきた。その結果、古いテント、酸素タンク、ロープ、食物の包装、加えて人々が下山するときに持ち帰りがらない他のものによって、エベレストは覆われてしまった。

そして1990年に、ニュージーランドのチームがエベレスト・ベース・キャンプから4,000キログラムのゴミを除去した。この例に感銘を受け、他のいろいろな国のグループが、過去の登山者によって置き去りにされたゴミを持ち帰るための、ベース・キャンプとエベレスト山自体の両方への登山を開始した。類似のプロジェクトは今日も続いており、これらは山の状態に大きな影響を与えたと言われている。

政府と環境問題専門家は、エベレストにこれ以上ゴミが置き去りにされるのを防ごうと、懸命に努力している。ネパール政府は登山者に4,000ドルの保証金を払わせることを始めた。この保証金は彼らが自分たちのゴミのすべてを持ち帰った場合にのみ払い戻される。さらに、山の上に必需品と用具を運ぶポーターにお金を払って、ゴミを集めそれを選び降ろしてもらっている。このような政策によって、エベレスト山がごく最近までそうであった状態に逆戻りするのを防ぐことが期待されている。

30 解答**①**

解説 —— 空所に入る動詞の目的語 his achievement がヒラリーのエベレスト登頂を指すと気付くかがカギ。第1段落を読めば、他に何人かが彼の業績を繰り返し (repeat)、エベレストに登ったことがわかるだろう。

31 解答**④**

解説 —— 第1段落と第2段落の内容は相似している。50年前にはヒラリーも予測 (expect) できなかった登山者数、そしてそれに伴い50年前には予測 (predict) もできなかったゴミ問題ということである。

32 解答**②**

解説 —— 空所後の this example は前文のニュージーランド隊による清掃を指している。これと主節の内容が論理的につながるような選択肢を選ぼう。空

所部分は文法的には受け身の分詞構文である。

33 解答

3

解説 —— keep O from doing 「O に～させない」の構文だと見抜くことが最初のカギ。空所の後の to, 続く the state it was in until quite recently 「ごく最近までの状態」が具体的にはゴミで汚れていた状態を指すとわかれば、正解が導けるだろう。

[A]

全訳 変化する味覚

近ごろのアメリカのスーパーマーケットを訪れると、これまで以上に食品の種類が豊富になっていることに気付くだろう。これは大きなスーパーマーケット・チェーンの多くが、メキシコ料理や南米料理で使われるスパイスやソース、野菜を売り始めたからである。いくつかの店の中には、スペイン語の表示があったり、客に対応するためのスペイン語を話す従業員がいるところさえあるのだ。

この変化は、より多くのヒスパニック（メキシコやその他のラテンアメリカ諸国出身の人々）に自分たちの店に来てもらおうとする、主要スーパーマーケットによる努力の一部である。彼らがそうしようとする理由の1つは、近年のヒスパニック社会が急速に成長したことにある。いくつかの推定によれば、現在ヒスパニックの人口は4,000万人近くに上り、合衆国最大の少数民族となっている。ヒスパニックの人口が増大したのに伴い、彼らが買い物に費やす金額も増加しているのである。

しかし、スーパーマーケットがヒスパニックの客を呼び込むことに関心を抱く、もう1つの理由がある。ヒスパニック文化では、家族が家で共に食事をすることを極めて重要視しているのである。ヒスパニックは他の民族集団より外食の回数が少ないだけでなく、新鮮な材料を使った大量の食事を料理することを好むのである。平均して、ヒスパニックは他のアメリカ人と比べて食品の買い出しに行く回数が2倍であることが、研究の結果明らかになっている。

もちろん、ラテンアメリカ料理を食べるのはヒスパニックだけではない。特にメキシコ料理は、今や普通のアメリカ人の食生活の一部になっている。実際、合衆国のヒスパニックに自社の製品を売ることから始まった多くの企業は、その他のアメリカ人への販売へと手を広げている。生活の他の分野同様に、食品の分野においても、成長を続けるヒスパニック社会がアメリカ文化全般に大きな影響を与えることになると言って間違いないだろう。

26 解答 ①

解説 —— ready to do 「～する用意がある」の不定詞の動詞を選択する問題。不定詞の動作主が Spanish-speaking staff で目的語が customers であることと、第2段落以降の内容から、serve 「(客)に対応する」が正解。

27 解答 ③

解説 —— expand は「(人口などが)増大する」の意味。空所に続く節が〈so+助動詞+主語〉「～もまた…する」と倒置されていることにも注目する。第2段落の趣旨が、「ヒスパニックの人口増大に伴い、彼らの購買力も増大している」であることを読み取りたい。

28 解答 ②

解説 —— 空所を含む文が But there is another reason ... と始まっており、「最初の理由」が述べられている第2段落を読めば、スーパーマーケット

がヒスパニックの客を「引きつけよう」(attracting)としていることがわかる。

29 解答

2

解説 —— 最終段落の最後の文は通常全体の「まとめ」となる。文章全体の趣旨から、ヒスパニックの影響力は「重大である」(major) ことがわかる。

[B]

全訳 虫ビジネス

最近まで、ほとんどの農家は作物の害虫防除を噴霧農薬に頼っていた。しかし現在、農家の間では生物的防除に対する関心が高まっている。これは害虫の天敵である「良い」虫を、作物に被害を及ぼす「悪い」虫の数を減らす手段として使用するやり方である。例えば北ヨーロッパでは、温室で育てられる全作物のおよそ90パーセントが、生物的防除を使って栽培されている。その結果、生物的防除に使われる昆虫の飼育と販売がヨーロッパとアメリカにおいて大きなビジネスになりつつある。いくつかの噴霧農薬の製造元でさえも、生物的防除の市場に参入してきている。

それぞれの農家を取り除きたい昆虫に対抗させるために、「良い」虫が注意深く選び出される。必要なときにいつでも世界中に発送できるよう、繁殖家は各種の生きた昆虫を手元に飼育している。例えば、イングランドにある昆虫農場は、毎週約6万匹のジガバチを、アルゼンチンの海岸の近くにあるフォークランド諸島の農場主のティム・ミラーに送っている。ジガバチが到着すると、ミラーはそれを温室の中に放ち、そこでハチは地元の「悪い」虫を食べるのである。

生物的防除のブームの原因の1つは、食品に使われた噴霧農薬が健康に悪いのではないかと心配する消費者からの、有機作物に対する需要の増大である。しかし、生物的防除には環境に対する利益もある。噴霧農薬はしばしば、駆除対象の昆虫以外の他の植物や生物に害を及ぼす。農薬はまた、他の生物が食料として依存している昆虫を殺すことで、自然のバランスを狂わせたりもする。これに対し生物的防除は害虫のすべてを殺すことを意図していない。ただ作物をうまく生産するのに十分なだけ、害虫の数を低いレベルに保つだけなのである。

30 解答

1

解説 —— As a result 「その結果」。前文の内容を受ける接続詞的な副詞句を選ぶ問題なので、空所の前後の話の流れを把握することが大切。

31 解答

3

解説 —— get rid of 「～を取り除く」。空所を含む関係代名詞節が先行詞 the insects を修飾しており、この先行詞が空所に入る動詞の本来の目的語なので、この昆虫を農家はどうしたいのかを考える。

32 解答

2

解説 —— 空所はこの文の主語で、〈S+be 動詞+補語〉「Sは～である」という形になっている。補語が biocontrol boom の何であるのかを考えれば、

それが cause 「理由、原因」であるということがわかるだろう。

33 解答

4

解説 —— 正解は successfully 「成功のうちに、うまく」。選択肢はいずれも副詞で、空所直前の produced を修飾する。〈形容詞+enough for A to do〉「Aが～するのに十分…」という構文の理解も重要。

[A]

全訳 手ごろな医療

近ごろ、裕福な国の病院では、患者を治療する際にモニターやポンプといったいろいろな種類の電気機器を使用する。しかし、世界のより貧しい地域では、病院がそのような機器を使用することは困難であることが多い。これはそうした機器が高価であるからだけではない。

貧しい国々では、停電に悩まされることがしばしばある。そのため、安定した電気の供給を必要とする医療機器を使用することが困難になるのである。そこでフリープレイ・エナジーという会社が、発展途上の国々の状況によりふさわしいと彼らが確信するいくつかの新しい医療装置を考案した。

およそ10年の間、フリープレイ・エナジーは、発展途上の国々のために製品を作り続けてきた。その最も人気のある商品は、携帯手巻きラジオである。従来の電池の代わりに、ラジオの側面にユーザーが回して電気を発生させるためのハンドルがついている。この電力は充電式バッテリーに蓄えられ、一定の時間ラジオを使用することを可能にする。現在フリープレイ・エナジーは、同じように作動する医療装置を考案している。

この会社は、新生児を看護するのに一般的に用いられている4種類の装置を生産することを決めた。1つはパルス酸素濃度計と呼ばれる、乳児の血中の酸素のレベルを測定するものである。この装置は、肺に問題のある乳児を治療している医師に、その乳児がさらに酸素を必要としているかどうかを知らせる。フリープレイの手巻きラジオ同様、外部からの電力供給も電池交換も不要である。医師はハンドルを回しさえすればよいのだ。

これらの装置は開発の初期段階であるが、それらに対する当初の反応は肯定的なものであった。フリープレイは南アフリカのいくつかの病院に、試験用に製品を送った。会社によると、新しい装置を試用するよう彼らが依頼した人々の多くはそれらをたいへん気に入り、送り返したがらなかったとのことである。

26 解答 (2)

解説 —— 第1段落のそれまでの話の流れと、第2段落以降の内容から、Freeplay Energy の開発した装置が途上国の状況により「ふさわしい」(suitable for) ものだとわかるだろう。developing world「発展中の(=発展途上の)世界」= poorer parts [poor countries] だとわかることもポイント。

27 解答 (4)

解説 —— 正解の work はここでは「作動する」の意味。work の主語になる空所前の that は関係代名詞で、先行詞 medical devices を受けている。

28 解答

③

解説 —— 空所を含む文は Just like Freeplay's windup radio, ... で始まっているが、第2段落を読むとそれは電源も電池も不要だとわかる。空所に入る補語に対応する主語が neither A nor B と否定の意味になっていることにも注目。

29 解答

②

解説 —— 第4段落は第1文で主題を述べ、続く文でその具体的な説明をするという典型的な段落構成になっている。特に最後の文から、装置に対する反応が positive 「肯定的な、好意的な」だったとわかる。

[B]

全訳 植物油燃料

ガソリン価格の上昇と環境に対する懸念が、人々の車の代替燃料探しを促進している。徐々に普及しつつある代替燃料の1つは、やや意外な出处から来ている——料理用としてすでに使用された植物油である。

この燃料を使用するためには、車のオーナーはまず、ディーゼル燃料と植物油の両方で走ることができるよう、エンジンを改造する必要がある。車の始動と停止にはディーゼル燃料を使用しなければならないが、いったんエンジンが通常通り始動してしまえば、ドライバーは植物油の使用に切り替えることができる。ドライバーはたいいてい、きわめて安く植物油を入手できることに気づく。実際に、油をレストランから無料で手に入れる人々もいる。エンジンに入れる前に、この油をろ過してあらゆる食べ物のかけらを取り出さなければならない。現在いくつかの会社が、あらかじめきれいにしてある植物油を消費者に売っている。この油でもガソリンスタンドの通常の燃料よりだいぶ安い。

現時点では、植物油燃料はアメリカ燃料市場の1パーセント未満を占めるにすぎない。しかし研究者たちは、植物油をより使いやすくするための方法を調べている。1つの問題は、植物油が簡単に温度変化の影響を受けてしまうということである。暑すぎるとそれは分離してしまい、そして寒すぎるときにはゼリー状になるのだ。この問題を解決するため、アメリカ合衆国農務省の科学者たちは、温度安定性を向上させるために化学的に調整された大豆油で実験を行っている。

植物油燃料の最も魅力的な特徴はおそらく、従来のガソリンよりもはるかに環境に優しいことであろう。植物油は98パーセント近く生物分解が可能で、また植物由来であるので、再生可能資源である。世界の石油供給量はゆっくりと使い尽くされつつあると、科学者たちは警告している。それ故、植物油は将来重要なエネルギー源になる可能性があるのだ。

30 解答

④

解説 —— 選択肢が動詞（現在分詞）で、空所の語を含めて〈V+O+to do〉の構文になっていることに注目。選択肢でこの文型をとる動詞は expecting と encouraging だが、主語が Rising gasoline prices であることと文全体の意味を考えて 4 を選択する。

31 解答

①

解説 —— 選択肢は文頭について接続詞的に前文の内容を受ける副詞句である。空所の前と後の論理展開を考えると、In fact 「実際に」が正解となる。

32 解答 2

解説 —— 空所の少し後にダッシュ（—）があるが、このダッシュの後の部分が、その前の部分の内容を具体的に説明する形になっている。このことから考えると、influenced by temperature changes 「温度変化の影響を受ける」が正しい。

33 解答 3

解説 —— 空所を含む文は、S is C (= that 節) の文型になっている。補語の that 節の内容を考えると、主語は the most attractive feature 「最も魅力的な特徴」が適切。

[A]

全訳 地域支援警官

英国での研究によると、過去10年にわたり英国内の街の危険度が大幅に低下したことが示唆された。それでも多くの人々は、犯罪の被害者になるのではないかといまだに心配している。人々がより安全であると感じられるように、そして正規の警察が深刻な犯罪に対処する時間をより多く持てるように、英国政府は最近、地域支援警官（CSO）として知られる新しいタイプの警察官を導入した。

これらの新しい警官は正規の警察に似た制服を着用するものの、彼らの責任は全く異なっている。CSOの仕事の1つはゴミのポイ捨てのような軽犯罪を防ぐ手助けをすることである。CSOは人々を呼び止めて彼らに尋問をする権限を持っているが、逮捕することはできない。また、正規の警察は犯罪が起こっているのを目撃したらこれを阻止しなければならないのに対し、CSOにはこの責務がない。しかし、彼らは無線を携帯しており、必要であると判断したときには正規の警察を呼ぶことが可能である。

CSOの主要な仕事の1つは、地域を巡回し、人々との交流を深め、何が起きているのか情報を集めることである。こうすることで、例えば高齢者のような援助を必要としているかもしれない人々に気を配ることが可能になり、また、犯罪防止にも役立つ。この意味において、CSOは正規の警察と地域の間のかけ橋として行動することができる。近ごろでは、正規の警察は犯罪と戦うだけでなく、報告書を書いたり裁判所に証拠を提出することでも忙しい。その結果、彼らは街を歩くのに多くの時間を費やすことができないのである。

犯罪を減らすのにCSOがどれだけ効果的であり得るのか、疑っている人もいる。しかし、多くの一般人は、CSOの存在のおかげでより安全であると感じることができると言っている。CSOは成功であったと政府は確信している。実際、政府は彼らの数を現在の3,500人から、2008年までに25,000人まで増やすことを計画している。

26 解答 ①

解説 —— 空所前の文と空所で始まる文の意味を比べると、空所に入るべき語は逆接を表す語であることがわかる。したがって、Nevertheless「それにもかかわらず」が正解となる。

27 解答 ③

解説 —— 冒頭の文で主題を述べ、その後具体的な説明をするというのが基本的な段落の構成である。この段落の第2文以降を読むと、正規の警察とCSOの「責任、責務」の違いが述べられているので、responsibilitiesが正解。

28 解答 ②

解説 —— 空所を含む文が、In this sense と前文を受ける形で始まっていること、空所の後が between the regular police and the community と続いていること、その後の文の内容などから、正解は bridge「(正規の警察と地域の) かけ橋」と判断する。

29 解答 ④

解説 —— 空所を含む段落冒頭の文に対する、But から始まる第2文の反論、およびその後の文章の内容、そしてそれまでの文章で説明された CSO の役割・効果などから、空所に入る語を effective「効率的」と判断する。

[B]

全訳 水中での視力

大部分の人々にとって、水中ではっきり物を見ることは困難である。大きな形状を認識することはできるものの、小さな物を見分けることは不可能であろう。しかし、東南アジアのモウケン族は全く別である。ミャンマーとタイの沿岸地方に住んでいるこれらの人々にとって、水中で物が見えにくいということはほとんどない。道具などなくとも、彼らは海面下深くにいる小さな貝、エビ、カニ、その他の種類の食べ物を見つけることができるのである。

スウェーデンの科学者アンナ・ギスレンは最近、モウケンの子供たちが水中でどれほどよく物が見えるのかを明らかにするための調査を行った。彼女は、タイの近くの島に住んでいるモウケンの子供たちの一群と、その地域を訪れていた何人かのヨーロッパの子供たちと一緒に検査した。調査の中で、彼女は線が書いてある防水加工のカードを使用した。彼女は子供たちに、水中でカードを見て、線が垂直だったか水平だったかを言うように求めた。カードに描いてある縞をだんだん細くすることで、ギスレンは子供たちの視力を測ることができた。彼女は、モウケンの子供たちのほうがヨーロッパの子供たちの2倍、水中での視力がよいことを明らかにした。

さらなる調査により、水中でのモウケンの子供たちの目の反応の仕方にその理由があることが明らかになった。大部分の人々の場合、水中は暗いので、できるだけ多くの光を入れるために、目の瞳孔はより大きく開く。その結果、物の形状がぼんやりと不明瞭になるのである。しかし、モウケンの子供たちの目は、逆の反応をする。瞳孔は狭くなり、目のレンズはより厚くなる。これによって、目が物体にはっきり焦点を合わせることが可能になるのである。子供たちはこの技能を持って生まれたのかもしれないが、成長するにつれそれを習得した可能性のほうが高いと、ギスレンは言う。いずれにせよ、これは人類が環境に適応する驚くべき能力のまた1つの例なのである。

30 解答 ③

解説 —— 冒頭の2つの文では水中で物を見ることの困難さについて述べ、第3文では however を使い、Moken people は別であること、つまり困難でないことを示唆している。空所を含む文の these people は Moken people を指し、第3文の内容を具体的に説明している。

31 解答 ①

解説 —— まず、第2段落で説明されている調査の主旨を理解する必要がある。そして、空所を含む文の最初の By using ... で始まる検査手段の説明、また、次の検査結果から、検査が視力を「測る」(measure) ものだったとわかる。

32 解答

2

解説 —— 空所を含む文の前の文で大部分の人の水中での瞳孔の反応が説明され、空所の文とその後の文で Moken の子供の瞳孔の反応が説明されている。両者を比べれば、それが正反対 (opposite) だとわかるだろう。

33 解答

1

解説 —— adapt to 「～に順応する」。第1段落に、Moken の人々が海岸に暮らし、その特殊な視力が海で食料を採取するのに役立つことが示唆されているので、水中で物を見る能力は環境に順応した結果だと判断できるだろう。

[A]

全訳 クリッターカム

クリッターカムとは、動物の生活様式についての情報を集めるために科学者によって使用されている、新しい研究用器材に付けられた名前である。音、映像、温度、その他の情報を記録する極小のビデオカメラの一種であるクリッターカムのユニークな特徴は、それが研究対象の動物に取り付けられるということである。動物の邪魔をしたり、行動様式を変えさせたりしないので、科学者は動物の自然な行動について理解を深めることができる。

クリッターカムは、海洋生物学者であり映画製作者でもあるグレッグ・マーシャルによって考案された。マーシャルはある日、コバンザメがサメにぴったりくっついているのを目撃したとき、その器材についてのアイデアを思いついた。サメは、腹部にその生き物がくっついているということに気づいていないようであった。サメがコバンザメの存在に煩わされないのであれば、小型カメラの存在にも煩わされることはないだろうと、マーシャルは考えたのである。

長年の努力の後、マーシャルは彼のユニークな研究用器材の作製を成し遂げた。クリッターカムは、研究対象の動物に、素早く、そっと取り付けられる。その上、科学者が情報を集め終わったら、信号を送るだけでいつでもクリッターカムを取り外すことができる。

クリッターカムは動物の研究にとって重要である。なぜなら、それは科学者が以前には得ることができなかった動物についての情報を得ることを可能にするからである。それを使うことで、人間の存在が動物の行動に影響したかどうかを心配する必要もなく、自然な環境での動物の映像記録を得ることができる。このようにして得られる事実は、動物を理解するためだけでなく、環境保護の目的においても重要である。人間が気を配るべき自然の領域を科学者が特定し、そうするための最もよい方法を判断することを、クリッターカムはより容易にするのである。

26 空所 ③

解説 —— 空所を含む主節にかかる Because ... の節の内容から、論理展開に矛盾のない deepen を選択する。選択肢はいずれも〈形容詞 + en〉「～にする」の動詞なので、元になる形容詞から意味が推測できる。

27 空所 ④

解説 —— 空所を含む文に続く、It occurred ... の文の内容から正解がわかる。文章全体で言及されている、クリッターカムがそれを付けた動物の邪魔にならないということも、間接的なヒントになる。

28 空所 ①

解説 —— 文頭にきて文全体を修飾し、論理展開を表す副詞を選択させる定番の問題。前文との意味のつながりが、正解を得るためのポイントになる。空所の前後ともクリッターカムの使用のメリットについて言及している。

29 解答 ②

解説 —— 空所前の **without having to ...**「…する必要なく」、**worry whether ...**「…かどうかを心配する」の構文をしっかり把握できるかどうか、正解を得るためのカギ。この文では、クリッターカムのメリットをもう一度具体的に述べている。

[B]

全訳 健康な骨

健康な骨を作るためにはカルシウムが豊富な食品を食べなければならないということは、ほとんどの人が知っている。しかし、多くの人々は、運動が食事と同じくらい不可欠であるということをわかっていない。例えば、若いころに十分な運動をしなければ、晩年に、骨が非常に簡単に折れるようになる病気である骨粗しょう症を患うかもしれないのである。

運動は強い骨を作るために非常に大切であるが、どんな種類の運動でも役立つというわけではない。骨と筋肉が重力に反発して動くことが大切である。ダンス、ランニング、エアロビクスがそのような運動の例である。一方、水泳は水が体重を支えるのでそれほど効果的ではない。骨を強化するためには、正しい種類の運動を定期的に行わなければならない。

ダンスやランニングのような体重のかかる活動は、いくつかの理由で骨の健康を増進する。その1つは、子供たちや若者たちの骨をより太く、より強くするのに役立つことである。もう1つは、そうした運動が骨の周囲の筋肉を強化するということである。そして、これらの

筋肉は張力を骨にかけ、骨の強さを保つのである。運動はまた、別の方法で私たちの骨を保護するのも役立つ。定期的な運動は強さ、バランス、身体のコントロールを向上させるので、骨に損傷を与えかねない事故を避けることがより容易になるのである。

体重のかかる運動は、人生のどの段階においても骨の健康にとって有益である。しかし、その利点は年齢によって異なる。生まれてから30歳ごろまでに、骨は作り上げられる。したがって、幼児期により強い骨を作ることが、老年期の骨粗しょう症を防ぐ最高の方法である。子供たちは、毎日30～60分間肉体的な活動を行うようにするべきである。ランニングとジャンプが含まれるスポーツ、例えばバスケットボールやサッカーなどが理想的である。健康な骨を作るためのカギは、若いころから手入れを始めることと、栄養とライフスタイルの両方に注意を払うことなのである。

30 解答 ④

解説 —— 前文を受けて、論理的なつながりを表すフレーズを選ぶ問題。空所で始まる文が前文の内容をより具体的な例で説明する内容になっているので、**For example** が正解。

31 解答 ③

解説 —— 空所後の **because** で始まる理由づけの節と内容がつながるように文を完成させる。この文は、**on the other hand** を使って **swimming** を前文の **dancing, running, aerobics** と対比させている点にも注目。

32 解答 ④

解説 —— 空所を含む文中の **also** からその前の部分とのつながりを、そして **in another way** から次に続く部分とのつながりを考え、文章の流れを理解し、正解を推測しよう。

解説 —— 空所に入るべき動詞の目的語になる osteoporosis 「骨粗しょう症」は、英検 2 級レベルの単語ではないが、第 1 段落最終文にその説明が書いてあるので、見逃さないようにしたい。

[A]

全訳 ゴミの力

世界が直面している 2 つの大変深刻な問題が、現代的生活によって生み出され絶えず量が増え続けているゴミと、度合いを増し続けているエネルギー源の不足である。そこで、アメリカ合衆国のある企業が、これらの問題の両方を同時に解決できる技術を開発したと発表した。この企業によると、ゴミを油に変えられる新しい処理法を見つけたとのことである。この方法は熱解重合法 (TDP) と呼ばれている。

まず地球が石油を作り出す過程を模倣することで、TDP は機能している。自然界では、何百年も前に生きていた植物や動物の遺物から石油が生成される。時が経つに連れ、こうした遺物は何層もの泥で覆われるようになり、そしてこれらの層が生み出す熱と圧力がそうした遺物を石油に変えるのである。自然界では石油を作るのに 100 万年以上もの時間がかかるのだが、新しい TDP の機械は同じことを数時間のうちに行うことができるのだ。

新しい方法ではゴミを水と混合し、そして極度に高い熱と圧力を加えてガス、軽油、重油、そして固体炭素を作り出す。最初の試験は七面鳥処理施設で行われた。そこでの主な廃棄物は、七面鳥の羽、骨、皮、血、そして脂である。これらの廃棄物はうまく油に変わった。こうした試験の結果に励まされ、この会社は今この技術を、医療廃棄物、タイヤ、ペットボトルといった他の種類のゴミに使用することを計画している。

この新しい方法は現実的な燃料源となるのには費用がかかりすぎるのではないかと、評論家たちは論じている。だが、汚染関連のますます厳しくなる行政規則と、増大し続ける天然燃料の費用により、企業は TDP の採用を真剣に考えざるを得なくなるかもしれない。なぜなら、TDP を採用することにより、自分たちの出すゴミを環境面で責任ある方法で処理しながら、燃料を作り出すことが可能になるからである。

26 解答 ③

解説 ——— 正解は solve 「～を解決する」。空所に入る動詞の目的語が both of these problems であることと、空所を含む文の前後の文脈などから正解を判断する。

27 解答 ②

解説 ——— 正解は Although 「～であるが、～にもかかわらず」。選択肢はすべて主節との関係性を表す接続詞である。前半部の従属節と後半部の主節との論理的つながりを考えて正解を判断しよう。

28 解答 ④

解説 ——— 空所を含む部分は、分詞構文の受け身で、(Being) Encouraged by the results of ～, ... 「～の結果に励まされて…」と解釈する。理由を表す分詞構文なので、前文と主節の話のつながりを考える。

29 解答

3

解説 —— 空所に入るべき語が動詞で、SVO to doの文型になっているところに注目。主語、目的語、そして不定詞の関係を考えると、force (A to do)「(Aに～すること)を強いる」が正解。段落全体の文脈も考慮に入れよう。

[B]

全訳 警報騒音

多くのアメリカの都市同様、ニューヨークにおける最も頻繁に起こる犯罪の1つが自動車盗難である。ニューヨークで盗まれる車の数は実際には過去数年にわたって減っているが、それでも2003年には2万3千台以上の車が盗まれたのである。誰かが車に侵入しようとする大きな音を出す自動車警報器を取り付けることで、多くの人々は自分たちの車を守ろうとしている。残念なことに、多くのニューヨーク市民にとって、こうした警報器は今やそれが防止するはずの盗難よりも問題になっているのである。

問題なのはこうした警報器が非常に高感度だということである。例えば、通りすぎるトラックの動きでも、警報が鳴る可能性が十分にある。法律によって、自動車警報器は3分後に自動的に切れなければならないことになっているが、それでもこれは地域住民の多くを眠りから覚めさせるのに十分な長さである。事実、自動車警報器から起こる騒音に関するばく大な数の苦情を市の職員は受けているのである。

さらに、自動車警報器は実際には犯罪を減らすのにほとんど役に立っていないことが研究で明らかになっている。ニューヨーク市民たちは夜間の警報器の誤作動に慣れっこになって

しまい、その大多数は車が盗まれているのかどうか確認することさえしないのである。やかましい自動車警報器の音そのものが犯罪の原因とさえなっている。怒った住民の何人かが、車の窓にレンガを投げつけるのだ。その上、熟練した自動車泥棒なら警報器をほんの数秒のうちに切ることができる。

ニューヨーク市は今や、やかましい警報器の販売を禁止する法律を検討している。今は車を守るのにより良い方法があるのだと、この法律を支持している地元の政治家は主張している。例えば、新しい車のいくつかについては、エンジンに信号を送るコンピュータ・チップが鍵に入っている。その鍵がなければ、その車を盗む唯一の方法は、それを引っ張っていくことである——ほとんどの自動車泥棒がやらなさそうな方法だ。このような技術は車を守るだけではなく、すべての人々が夜ぐっすりと眠る権利をも守るのである。

30 解答

2

解説 —— 正解は prevent「～を防ぐ」。空所を含む節は関係代名詞節で thefts を修飾しており、この thefts が空所に入るべき動詞の本来の目的語になることが解答のポイント。

31 解答

3

解説 —— 空所を含む文が In fact「事実、その証拠に」で始まっており、前文の内容を補足する流れになっている。前文で警報音で住民が目覚めることが書かれているので、空所に入るのは complaints「苦情」である。

32 解答

2

解説 ——— 空所を含む文が so ~ that ... 構文「あまりに～なので…」になっていることに注目。that節が「車が盗まれているのかどうか確認することさえしない」という内容になっているので, so の後に入るのは used to 「～に慣れて」が適切。

33 解答

1

解説 ——— 正解は ban 「～を禁止する」。それまでの文章で警報器がいかに住民に迷惑をかけているかが述べられていることを把握することが重要。その後の文章の「より良い方法がある」という内容もポイントだ。

[A]

全訳 ポリ（袋）の対価

近頃、大部分の商店やスーパーマーケットでは、客にポリ袋を渡す。なぜなら、それは丈夫で、便利で、安いからだ。しかし、ポリ袋がそれほど便利であるそのまさしく同じ理由で、ポリ袋がますます大問題に発展しているのである。こうした袋を無料で受け取るので、買い物客の多くはそれを1度しか使わずに捨ててしまう。このことが、毎年何百万もの袋が結局ゴミになってしまうことにつながっており、環境にとって深刻な問題を生み出している。

ポリ袋は土の中で簡単に分解しないので、しばしば植物が必要な空気や水を得る妨げになる。さらに、ポリ袋は有害な化学物質を環境に徐々に放出する。その上、ポリ袋のせいで毎年何百万もの動物が死んでいるのである。例えば海ではカメが、しばしば袋をクラゲと間違えて食べてしまう。そしてその袋はカメが呼吸をしたり食物を消化したりすることを妨げるのだ。

自分たちが使うポリ袋の数を減らすことの大切さを、消費者に啓発する必要がある。また、環境に与えるダメージの少ない、ほかのタイプの袋に替えるよう説得することも必要だ。1つの解決策は政府が関与することである。例えば、2002年にアイルランドでポリ袋に対する税が導入された。余分な費用がかかるため、人々はより慎重にポリ袋を使用するようになり始めた。この課税はまた、お金を節約するために買い物のときは自分の袋を持っていくことを促進した。このことによって、使用されるポリ袋の数は95パーセント減少した。

ますます多くの国がアイルランドの例に続き、ポリ袋に対して税を課すようになってきている。また企業も、リサイクルがより容易で、環境に対するダメージが少ない新しい種類の合成樹脂の製造に取り組んでいる。しかし、もっと多くの消費者がポリ袋の再利用、リサイクルの重要性を理解するまでは、ポリ袋は環境に対する重大な脅威であり続けるであろう。

26 解答 (3)

解説 —— 正解は for free 「無料で」。空所を含む文は、Because で始まる副詞節なので、主節の理由付けにふさわしい意味になるよう選択肢を選ぶ。in return 「お返しに」、by accident 「偶然」、on purpose 「故意に」

27 解答 (2)

解説 —— What is more 「その上、おまけに」。空所は文頭にあり、直後にカンマがあるので、文全体を修飾する副詞句であるとわかる。その文の内容と前後の文脈とのつながりを考え、適切な選択肢を選ぼう。

28 解答 (1)

解説 —— encourage A to do 「A に～するよう奨励する」。ほかの選択肢の動詞も同様の構文をとるが、文脈に沿って正解を選ぶ。空所直後の them が people、特に買い物客を指すとわかることがポイント。

解説 —— 空所を含む主節の主語 **they** は **plastic bags** を指し、空所はその補語である。**However**、**until** などの接続表現に注目し論理展開を考えれば、空所に入れるべき語がわかるであろう。なお、**plastic** は合成樹脂の総称で、ビニールのような柔らかいものも指す語である。

[B]

全訳 遠距離通信

ゾウは概して高度に社会的な動物である。メスのゾウたちは自分の子どもたちと共に10～20頭の集団で暮らす。一方成年のオスは、オスだけの群れか、または単独で暮らす。1つの群れにいるゾウは、お互いに協力して、食べ物を見つけたり危険を避けたりする。

しかし、ゾウはたくさん食べる必要があるので、通常食物を探して広い範囲にわたって散らばる。その結果として、ゾウはまた、長距離にわたって連絡をとることができる必要があるのだ。長年の間、科学者たちはゾウがどのようにしてこれを行っているのかについて、頭を悩ませていた。例えば母ゾウは、自分の子どもがどれほど遠くにはぐれたとしても、子どもを容易に見つけることができるようなのだ。ほかのケースでは、別々の群れのゾウが、しばしばかなり遠く離れている場合でも、迫り来る危険をお互いに知らせることができるように見えた。それでもゾウを観察している科学者たちは、ゾウがどのようにしてこうした警告を受けることができるのかを説明することができなかった。

やがて、ゾウは人間には聞こえないような低い音を使って連絡をとっていることがわかった。このような音の利点の1つは、高い音よりもはるかに遠くまで届くことができるということである。実際、このような音によって送られたメッセージは、30平方キロメートルもの範囲をカバーできると推測されている。音を視覚的イメージで表すことのできる機械である音声分析装置（サウンド・スペクトログラフ）を使うことによって、現在では科学者たちはゾウによって送られるメッセージを記録することができる。

しかし、ゾウの通信に関する多くのことは、いまだ謎に包まれたままである。例えば、メッセージにはどんな情報が含まれているのか、またゾウはどのようにしてこうした言語を学ぶのか。今や我々はゾウが送るメッセージを「聞く」方法を発見したので、ゾウのコミュニケーションの非常に興味深い秘密について、もっと知ることができるようになるだろう。

解説 —— 空所はそれに続く **is** の主語で、補語に当たる **that** 節がその具体的な内容を示している。空所の前の **The** 「その～」は前文を受けての内容であることを示唆している。これらのヒントから正解を推測する。

解説 —— まず空所を含む **how** で始まる節の意味を考える。そして、**these** 「こうした～」から空所は既出事項を指していることがわかる。前文の内容から、空所に入る語は、危険を知らせる **warnings** 「警告」だということがわかる。

31 解答

②

解説 —— まず空所を含む how で始まる節の意味を考える。そして、these「こうした～」から空所は既出事項を指していることがわかる。前文の内容から、空所に入る語は、危険を知らせる warnings「警告」だということがわかる。

32 解答

①

解説 —— 前段落でゾウが遠く離れていてもお互いに連絡をとれることが書かれており、また Indeed で始まる次の文でも、30平方キロの広範囲にわたって音が届くことが記述されているので、正解が推測できる。

33 解答

④

解説 —— 空所の後の文が For example で始まっており、空所を含む文の具体的な説明になっていることが理解できれば、正解は得られるであろう。また空所を含む節が関係代名詞節であるとわかることもポイント。